

大山（伯耆富士）山行

2021年2月20日（土） 夏道をピストン
コースタイム 7時間30分 距離7km 標高差約1000m
天候 晴れなれど雲多し、稜線は爆風（風速26mとか）
参加者 石田、倉橋、堀川、鐵、他1名
報告者 堀川 写真（映像）倉橋

19日（金）20時、奈良を4人で出発 岸本温泉（ゆうあいパル）駐車場でテン泊
20日（土）大山駐車場で倉橋さんと合流
駐車場（8:00）～夏山登山口（8:30）～6合目避難小屋（10:20）～
大山山頂（12:00）山頂避難小屋（12:10/13:05）～6合目避難小屋（13:50）～
夏山登山口（15:00）～駐車場（15:30）

雪の大山（伯耆富士）は独立峰なので、冬は日本海からの猛烈な風で有名？な山です。

冬に登るときはそれなりの装備と体力が必要で、覚悟して登りましたが、想像以上の爆風で何度も飛ばされそうになりながら、耐えてやっと登れました。が、山頂標識前で風に煽られ2度転倒しました。体重の軽さがこの時は裏目にでます。

山頂避難小屋は工事が完了しており、中では快適に休憩できます。

下山時、爆風はかなり危険なので、倉橋さんが風避けになって下さり、風に煽られたときはリュックを掴んで転倒を阻止して下さいました。本当に感謝です。

リーダーの石田さんは、足が攀ったメンバーについてサポートしながらの下山です。

今回ばかりはピッケルさま様、初めての爆風の登山で本当に有難かったです。

必死でしたが、風がきつい分雲は素早く流れ、眺望をチラ見しながら6合目避難小屋へ。

ここは風が遮られており、ゆっくり眺望が眺められました。

貴重な体験ができました雪の大山山行、ありがとうございました。

下山後は、岸本温泉で汗（冷や汗？）を流して、夕食は全員がかつ丼をがつつり食べて帰路につきました。